

彦名通信



GCON2024本戦出場の12チームの集合写真

Index

卒業・修了特集

5年機械工学科	2
5年電気情報工学科	3
5年電子制御工学科	4
5年物質工学科	5
5年建築学科	6
専攻科	7
求人・進路状況	8
進路研究セミナー開催報告・球技大会	9

課外活動報告

学生表彰	10
放送部受賞	11
高専GCON2024受賞	11
物質工学科国際学会受賞	12
「発酵を科学する」受賞	12
JSEC2024受賞	13
吹奏楽部定期演奏会	13

国際交流	14
米子市ふるさと納税について	14
卒業生は今 (Vol. 34)	15

図書館リベラルアーツだより	16
---------------	----



全体写真

卒業に寄せて

5M担任 山口 顕 司

ご卒業おめでとうございます。1964年の本校創立以来、連綿と続いてきた機械工学科第56期の皆さんを担任として送り出せることを光栄に思います。

皆さんが本校で学んでいる間に、世界は大きな変動を経験しました。生成AIのような危険性さえはらむ技術も爆発的に発達を遂げようとしています。私のような老人はただそれに翻弄されるだけです。しかし、若くて前途ある皆さんは、本校で培った知識と技術と教養で適応し、使いこなしていくでしょう。

私が愛読する作品の一節に、「勇気とは、人より半歩すすみでることです」とあります。どうか皆さんは好奇心を失わず、勇気をもって未来を切り拓いていってください。皆さんのご健勝を祈ります。

The future is better than the past. R.A.Heinlein (1956)

高専で学んだこと

5M 白本 晟 也

米子高専に4年生で編入し、2年間という短い時間でしたが、非常に刺激的で充実した学校生活を送ることができました。編入当初は、新しい環境や授業の難易度に不安を感じていましたが、クラスメイトや先生方の温かいサポートのおかげで、少しずつ自信を持つことができました。特に、友達や先輩、後輩との交流は貴重な経験となり、共に学び、成長することができました。毎日の授業や課外活動を通じて、多くの知識や技術を身につけることができたことは、私の人生にとって大きな財産となりました。卒業後も、ここで学んだことを活かし、さらに成長できるように頑張ります。本当にありがとうございました。

5年間の高専生活を終えて

5M 中本 大 翔

コロナ禍での入学からはや5年。当初はごちなく始まった高専生活でしたが、学業や課外活動を通じて多くのことを学びました。入学時は機械工学といえば「自動車」や「ロボット」のイメージでしたが、学ぶうちに化学やバイオ分野など幅広い応用があることに驚き、卒業研究ではアンモニア製造に関するものに取り組みました。低学年の頃は化学が苦手教科で絶対関わりたくないと思っていたので、人生は何が起きるかわからないと実感しています。高専生活を通じて、広い視野を持ち、物事を俯瞰することの重要性を学びました。球技大会などの行事ごとでは何となくまとまりを見せ5年間苦楽を共に過ごしたクラスメイトや、中学校からの友人、そして支えてくれた先生方に感謝しつつ、今後もこの姿勢を大切にしたいです。



卒研究発表の様子



卒研究発表の様子



5E 集合写真

世界的パンデミックの経験をこれからの人生に生かす

5E担任 松本正己

新型コロナウイルスによる世界規模の災禍の始まりから早5年。当時の新入学生が無事卒業の運びとなった。この5年間はリモートあり対面の復活ありのハイブリッドな学生生活が展開され、何はなくとも「電気情報工学科」としての最後の卒業生となる。企業の就職活動は早期化し、進路は職種と地域も多岐にわたっているのが今期のE科卒業生の特徴である。卒業する学生諸君を見て老婆心ながら心配なのは、早期の離職やマイペースな時間管理と正解のない問題への取り組み方である。DX化による旧世代のシフトが進む中、生成AIと上手く付き合いながら自身の付加価値向上に努めて欲しい。その一步は「無事卒業！」であり、「おめでとう」と共に「やっとスタートラインですね」の言葉を送りたい。Von Boyage!

高専生活を振り返って

5E 大河春輝

高専での5年間は、電気情報工学の深い理解を得るとともに、自分の将来を考える重要な時間でした。最初は基礎的な電気回路やプログラミングに苦しんでいたものの、実験やプロジェクトを通して理論と実践を結びつける楽しさを感じました。特に、パワーエレクトロニクスや半導体工学の分野に魅力を感じ、エネルギー効率の向上や、半導体デバイスが社会に与える影響について学ぶうちに、これらの技術が未来の社会において果たす重要な役割に強く惹かれるようになりました。技術の進歩が持つ可能性に深い興味を抱き、さらに高度な学びを追求したいと思うようになり、編入を決意しました。編入後は、これらの分野についてより深く掘り下げ、社会に貢献できる技術者として成長したいと考えています。5年間の経験を踏まえ、新たな挑戦に向けて前進しています。

高専生活を振り返ってのメッセージ

5E 松本颯人

私が高専に入学した当初は、新型コロナウイルスの影響で行動が制限され、5年間の学生生活がうまく過ごせるか不安でした。しかし、学校で放送部という居場所を見つけ、学校生活になじむことができました。放送部では、さまざまな役割を経験することができ、貴重な体験となりました。先輩との繋がりも広がり、高専での生活もの仕方をよく学びました。部長になるつもりはなかったのですが、いつの間にかその役を任せられ、リーダーシップを向上させる機会にも恵まれました。他にも、課外活動に積極的に参加したことで、様々なことを学ぶことができました。これらは米子高専だからこそできたことであり、今では入学して本当によかったと感じています。



特別日課（スポーツ大会）にて



課外活動に積極的に取り組んだ5年間



卒研究発表会後の集合写真

ご卒業おめでとうございます

D5担任 中山 繁生

約5年前の令和2年4月は、新型コロナウイルスが全国的に猛威をふるっていた時期で、新たな門出であった筈の入学式は行われませんでした。その後しばらくの間はリモート授業が続き、みなさんはクラスメイトと直接顔を合わせることもなく、不安の中で日々を過ごしたことと思います。そして現在は、過去の出来事が嘘のように思えるほど世の中はほぼ元に戻りました。一時は制約されていた外食や旅行が今では当たり前できるようになりました。学校行事も戻ってきました。令和7年3月の卒業式では、対面でみなさんの新たな門出を祝福します。改めて、ご卒業おめでとうございます。

みなさんは4月からはそれぞれの進路に進んで行きますが、米子高専の卒業生として胸を張って活躍されることを期待しています。

高専5年間を通して

D5 三島 侑花

私は、高専の5年間で多くのことを学び、たくさんの思い出ができました。1年の頃から専門的な教科を学び、5年間を通して電子、電気、情報など多くの分野に触れることができたことで、就職活動では幅広い選択肢から自分の得意なこと、より学びたいことを見つけてことができました。私たちの入学時はコロナ禍で入学をずらしたり、リモート授業を行ったりなどの異例の対応が取られ、D科では登校可能となった後、授業が遅れていることから時間割が9限までであったことは、当時は文句ばかりでしたが今では笑い話です。5年間という長い期間、個性豊かなクラスメイトとたくさんの思い出をつくり、様々な場面で互いに協力しながら過ごすことができました。高専の学生生活で学んだこと、感じたことなどはこれから社会の一員として過ごしていく中で大きな糧となると感じています。



卒研究発表会の様子

高専生活を振り返って

D5 大谷 天翼

5年間で語るにあたって、まず出てくるのはやっぱりコロナでしょうか。寮生として入学した私は6月まで入寮できないという事態になり、入寮後も同室との間にはパーティーという仲良くさせるつもりもない仕打ちでした。しかし、学校の授業が対面で始まったことによって、友達もできました。まあ、結局パーティーは一人部屋になるまでとれなかったのですが。

友達と言ったらクラスメイトはもちろん寮生や部活でも作る事ができました。部活は男子バレーボール部に入部しました。高専ならではの3つ以上年上のいる部活動に最初は戸惑いましたが、気の合う先輩も多く仲良くさせてもらいました。

学業面では、どの学年でも「楽」ができた記憶がなく実験や卒業研究など自分をよく頑張ったとほめてあげたいです。ちなみに私たちが最後の「電子制御工学科」生でした。

ここまで語って結局何が言いたかったかというところ、高専生活5年間はつらいこともあったけど楽しく自分にとってかけがえない思い出になったということです。私が米子高専を選んだことに間違いはなかったということで振り返りを終えることにします。

本当に5年間ありがとうございました!!!



体育祭での記念撮影



卒業研究発表会

卒業おめでとう

5C担任 青木 薫

ご卒業おめでとうございます。コロナ禍で思うように登校できなかった低学年の頃は、友人との交流にも困難があったことでしょうか。5Cは、あの困難な外的要因を、まあまあうまく乗り越え、そこそこ仲が良く、賑やかなクラスだ、と私には映りました。卒業は、人生の新しい玄関口に立つことを意味するのではないのでしょうか。今まで周囲の人々から受けてきた有形無形の庇護と優しさは、時とともに形を変えながら、きっと皆さんを支え、また皆さん自身が周囲の人を支える力へとつながっていくはずですよ。これからも、どうぞお元気で。皆さんの未来が大きく花開きますように。

「天与の花を咲かす喜び 共に咲く喜び 人見るもよし 人見ざるもよし 我は咲くなり」

我強運高専生

5C 井田 宗一朗

外はため息さえ凍り付く冬に毎年恒例の早めの春休みを感じるのも最後なのだと少し寂しさも感じます。45人にコロナウイルスを迎え入れてスタートした物質工学科の5年間で様々な経験をしました。コロナ禍での部活、研修旅行、臨海学習や文化祭といった行事の中、様々なぶつかり合いながらも確実に私たちがなりの青春がそこにはありました。高専の生活も含め、私は運の良い人生だったと思います。クラスメイトや友人に恵まれ、様々な先生方にお世話になりました。これは当たり前ではない、私は強運の持ち主です。これから就職、進学とみんな戦う戦場は異なりますが、私は強運で、他の人は何かしらでおそらく生き抜いていくことでしょう。皆さんお元気で、ありがとう。



リレー優勝!!!

高専生活を振り返って

5C 長谷川 日葵

私にとって、高専生活は長いようであっという間でした。部活動や学生会活動を通じて多くの経験を積み、良い友人にも恵まれてとても充実した日々を過ごすことができました。特に5年生では、就職活動や卒業研究に取り組む中で多くの壁にぶつかり、思い通りにいかずに悩むこともありましたが、先生方の助言や友人の支えに励まされ、最後までやり遂げることができました。

卒業後は地元を離れ、新たな環境で社会人としての生活が始まります。これまで支えてくださった周囲の方々への感謝の気持ちを忘れず、高専で培った経験を糧に全力で頑張ります。5年間本当にありがとうございました。



メイドカフェ♥



卒業研究発表会後の集合写真

卒業生へ

5A担任 前原勝樹

ご卒業おめでとうございます。みなさんたちが入学したときは新型コロナの影響のため、登校ができない状況からスタートしました。苦労も多かったことと思いますが、卒業を迎えることができ本当に良かったと思います。高専で学んだこと、高専でつくった仲間は、きっとみなさんの力になるでしょう。小椋先生からこのクラスを引き継いで担任として関わることができたのは、とても楽しいことでした。一人ひとりが良いところ、得意なこと、輝いているところを持っていると思います。社会に出て、困難なことも多々あるかと思いますが、得意なことを最大限活かして活躍されることを期待しています。

大富豪

5A 小澤航輝

みんなからの「小澤くんは今回もどうせ1位だね!」というプレッシャーに耐え、5年間、勉強を頑張ってきました。テスト勉強や設計課題など、苦しい時期も多かったですが、その中で多くの学びがあり、勉強習慣も身につけることができました。とはいえ、私が5年間で得た一番の財産は友達です。仲良くしてくれたみんなに感謝しています。一緒にバレーをしてくれて、ラーメンに誘ってくれて、マリオカートをしてくれて、ありがとう。みんながいたから、私は学校が好きでした。特に、北農研究室の仲間たちにはお世話になりました。団結して取り組んだデザコンも、ふざけた日常も大切な思い出です。毎日楽しかった。みんな、5年間ありがとう!!



楽しかった北農研究室

高専生活の宝物

5A 渡邊萌果

コロナ禍で異例の入学式中止・遠隔授業から始まった、顔の知らないクラスメイトとの高専生活は、気がつけば5年が経っていました。

「建築の仕事かっこいい!」そんな単純な理由で決めた建築学科。辛いこともたくさんありましたが、とても充実していて、高専に入学して本当に良かったと思います。学業・部活動・学生会活動でのたくさんの出会いと貴重な経験は、高専生活の宝物で、これからの私の人生において大切な糧になっていくと思います。

春からは社会人として「高専生やるやん!」って思っていただけくらい精一杯頑張ります。

5年間一緒に過ごしてくれたみんなへ。みんなの温かい人柄と優しさにたくさん支えられました。みんなだいすき!ありがとう。



クラスBBQ (5月)



集合写真

修了生へのメッセージ

専攻科長 早水 庸隆

みなさん、専攻科修了おめでとうございます。専攻科修了とあわせて学士（工学）の学位を取得することになります。みなさんは、本科と合わせて7年間、工学について学び十分な基礎知識を身につけておられますが、学ぶことに終わりはありません。日々変わり続ける社会・環境の中で、その変化に適応するために学び続ける必要があります。みなさんの進む道は様々だと思いますが、素晴らしい未来がひらかれていくことを心より願っております。

高専生活を振り返って

物質工学専攻2年 吉田 花梨

本科から専攻科まで、7年間大変お世話になりました。先生方や同級生、そして家族の助けや支えがあったからこそ、ここまで成長できたと思っています。本当に感謝しています。楽しいことも大変なこともありました。無事卒業を迎えられたことに安心しています。卒業後は新しい環境になりますが、これまでの学びを活かして、努力を惜しまず頑張ります。これまでお世話になった皆さま、本当にありがとうございました。

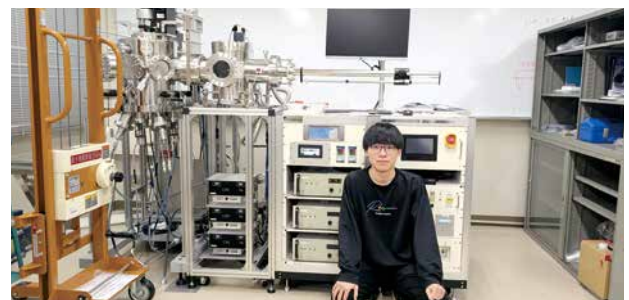


特別研究発表会での集合写真

「高専での7年間と感謝」

生産システム工学専攻2年 米田 駿一

7年間の高専生活は非常に充実しており、多くの貴重な経験を得ることができました。本科の5年間では、数学や物理などの基礎的な学問に加え、専門的な知識も学び、これらは専攻科での研究活動に大いに役立ちました。専攻科の2年間では、国立研究開発法人物質・材料研究機構の方々と共同研究を行い、学会での口頭発表や論文執筆など、多くの経験を積むことができました。これらの機会を提供してくださった先生方に、心より感謝申し上げます。この経験を活かし、大学院の研究活動も頑張りたいと思います。



作業環境と研究設備

運が良かったです

建築学専攻2年 山根 滉生

この高専生活を一言で称するなら、「運が良かった」です。高専祭やその後の打ち上げを本気で楽しみ、困ったときは助け合える温かい級友に恵まれました。先生方には、ご指導だけでなく精神的にも支えていただきました。関わってくれた人々のおかげで、学びも遊びも本気で取り組む姿勢になり、また、以前よりも人に優しくなれた気がしております。人間的に成長できた7年間を過ごさせていただき、本当にありがとうございました。



特別研究発表会後の集合写真

令和6年度求人・進路状況について

今年度の進路動向について

5年学年主任 中山 繁 生

令和6年度の本科への求人数は5学科全体で3,393件に上り、昨年度よりも379件ほど増加しました。また学年全体の就職希望者は114名（全体の63.7%）で、進学希望者は59名（全体の33.0%）でした。M科は機械製造業が中心ではありましたが、建設業、輸送業、製薬、食品など希望進路の多様化傾向が見られました。E科は情報系企業志望が30%に増加し、エネルギー系が微減しました。D科は例年よりも専攻科進学者数が多く、就職希望者のうち情報通信業への内定者が40%を超えました。C科は求人が好調のため進学希望者が減りました。また、学校推薦を必要としない企業への応募が増加しました。A科は建設業への就職が中心ではありますが、不動産管理業への応募が前年から継続しました。

'26卒学生の皆さんには十分な進路研究を重ねたうえで、納得のいく進路活動を遂行していただきたいです。

専攻科

専攻科長 早水 庸 隆

今年度も専攻科全体で3,100人を超える求人数がありました。これを求人倍率にすると170倍を超えます（大学卒の求人倍率は1.75倍）。専攻科生の進路指導は、各部門の就職担当教員と特別研究指導教員が連携して対応しています。このため、就職希望者のほとんどが内定を得ることができています。一方で、専攻科から大学院に進学した学生は実践性と高い研究開発能力を兼ね備えた人材として評価されています。今年度は生産システム工学専攻で6名、物質工学専攻で1名の学生が大学院に進学しました。本校は福井大学大学院工学研究科、早稲田大学大学院情報生産システム工学研究科、北陸先端科学技術大学院大学、鳥取大学大学院持続性社会創成科学研究科工学専攻、九州工業大学大学院生命体工学研究科、広島大学大学院先進理工系科学研究科と協定を結んで大学院への進学を支援しています。

本科の求人・進学状況（令和7年1月末日現在）

学 科	卒業予定数	就職希望者数	就職内定者数	求人件数	進学希望者数	大学決定者数	本校専攻科 進学決定者数	その他
M	28	16	16	770	12	7	4	0
E	37	26	26	816	10	5	5	1
D	32	21	21	777	11	4	6	0
C	43	23	23	530	15	11	4	5
A	39	28	26	500	11	5	4	0
合 計	179	114	112	3,393	59	32	23	6

専攻科の求人・進学状況（令和7年1月末日現在）

専 攻	修了予定者数	就職希望者数	就職内定者数	本年度求人件数	進学希望者数	進学決定者数
生産システム工学専攻	15	9	9	2,188	6	6
C 専 攻	5	4	4	505	1	1
A 専 攻	5	5	5	478	0	0
合 計	25	18	18	3,171	7	7

「米子高専生のための進路研究セミナー」開催報告

キャリア支援室長 大塚 宏一

令和6年12月21日（土）に鳥取県立武道館にて「米子高専生のための進路研究セミナー」を開催しました。今年度は企業220社、大学及び大学院13ブース、地元自治体等4団体の合計237ブースでの実施となり、本校から本科3・4年生、専攻科1年生及び保護者を対象に約400名が参加しました。

本セミナーは企業や大学の担当者から会社や業界及び大学・大学院等について紹介を受ける貴重な機会であり、就職活動やインターンシップ等への理解を深めるキャリア教育の場と位置付けて実施しています。出展企業については県外企業だけでなく、学生の地元定着を図るべく、米子高専を支援する地元企業等の団体である「米子高専振興協会」へも呼び掛けを行い、75社に参加いただきました。また、地元企業への理解促進と将来的な地元への人材確保に繋げるべく、地元就職応援コーナーとして鳥取県、倉吉市、安来市にもブースを設けていただきました。

今後もキャリア支援室では学生一人ひとりが自分のキャリアについて自律的に考え、選択していけるようキャリア教育の一環として本セミナーの開催を継続して参ります。



民間企業や地元自治体ブースでの説明の様子

球技大会

学生会 体育局副局長 2-4 山田 成輝

2024年12月17日に球技大会を行いました。今年は室内競技のみの開催となりました。バレー、バスケ、バドミントン、ドッチボール、ボッチャの5つの競技をクラス対抗で競い合いそれぞれの獲得したポイントで総合順位を決定しました。学生会の2年生、3年生が主体となって行事を行うのは初めてのことで、不安や分からないことだらけでしたが、先生や先輩方がサポートしてくださりスムーズに進められ球技大会を成功させることが出来ました。

当日は、どの会場も賑やかでみんなが一生懸命競い合い、競技を楽しんでいる姿が多くみられました。約1か月前から準備をしてきたのでみんなが楽しんでいる姿を見てやりがいを感じました。これからも高専生活の中で深く思い出に残るような行事を作り上げられるように努力していきたいです。



ボッチャの様子



バスケの様子

令和6年度学生表彰

一優秀賞（在学中顕著な成績を修め、優秀な賞を複数回受賞した者）一

学業優秀	5 M	中本 大翔	日本機械学会 島山賞			
学業優秀	5 E	大河 春輝	電気・情報関連学会 中国支部賞			
学業優秀	5 D	横山 大登	電気・情報関連学会 中国支部賞			
学業優秀	5 C	大谷 流摩	日本化学会 中国四国支部 支部長賞			
学業優秀	5 A	小澤 航輝	日本建築学会 中国支部 優秀卒業生			
学業優秀	2 S	吉田 花梨	日本化学会 中国四国支部 支部長賞			
学業優秀	2 S	山根 凜生	空気調和・衛生工学会 学生会賞			
課外活動等	5 E	石原 琉翔	全米高校映画祭 AAHSFF2023	日本代表として出場		ほか
課外活動等	5 E	河上 遥斗	全米高校映画祭 AAHSFF2023	日本代表として出場		ほか
課外活動等	5 E	下山 虹	全米高校映画祭 AAHSFF2023	日本代表として出場		ほか
課外活動等	5 E	谷森 充啓	全米高校映画祭 AAHSFF2023	日本代表として出場		ほか
課外活動等	5 E	田原 聡大	全米高校映画祭 AAHSFF2023	日本代表として出場		ほか
課外活動等	5 E	野田 柚月	全米高校映画祭 AAHSFF2021	日本代表として出場		ほか
課外活動等	5 E	松本 颯人	全米高校映画祭 AAHSFF2023	日本代表として出場		ほか
課外活動等	5 E	丸山 桐花	全米高校映画祭 AAHSFF2023	日本代表として出場		ほか
課外活動等	5 D	山崎 朝陽	第77回国民体育大会 少年男子レーザージャギル級 8位			ほか
課外活動等	5 C	土江 亜依美	令和2年度第48回全国高等学校選抜卓球大会 女子シングルス 5位			ほか
課外活動等	5 A	新井 紀香	全米高校映画祭 AAHSFF2021	日本代表として出場		ほか
課外活動等	5 A	坂口 明日香	全米高校映画祭 AAHSFF2021	日本代表として出場		ほか
課外活動等	2 S	守山 凜	鳥取県警察サイバー防犯ボランティアでの活動に対する鳥取県警察本部長名での表彰			
課外活動等	2 S	矢田 ほのか	WiCON2023 (高専ワイヤレスIoT コンテスト 2023) ワイヤレスパリュール賞 (3位)			
			GCON2024 (第3回高専 GIRLS SDGs × Technology Contest) 文部科学大臣賞 (1位)			

一米子商工会議所会頭賞一

5 M	中本 大翔	5 E	三上 亘太	5 D	三島 侑花	5 C	松本 大知	5 A	松本 結郁
2 S	守山 凜		生産システム工学専攻	2 S	有松 直人		物質工学専攻	2 S	河原 朱里
									建築学専攻

令和6年度スポーツ協会・教育委員会表彰

鳥取県スポーツ協会

ヨット部	1-2	井上 航汰	スポーツ敢闘賞(個人)	卓球部	2-1	石田 皇翔	スポーツ奨励賞(個人・団体)
陸上競技部	5 C	林 大飛	スポーツ奨励賞(個人)	〃	5 C	土江 亜依美	スポーツ奨励賞(団体)
水泳部	2-2	梶村 涼太	スポーツ奨励賞(個人・団体)	〃	4 M	長谷川 ゆい	〃
〃	2-5	森 映太	〃	〃	4 C	石田 朝稀	〃
〃	1-4	柳樂 大	〃	〃	3 C	北尾 夏帆	〃
〃	3 J	西山 颯	スポーツ奨励賞(団体)	〃	3 C	清水 優那	〃
卓球部	3 E	常松 世名	スポーツ奨励賞(個人・団体)	柔道部	3 A	三島 菜都子	スポーツ奨励賞(個人)

鳥取県高等学校体育連盟表彰

ヨット部	1-2	井上 航汰	スポーツ賞(個人)	卓球部	3 E	常松 世名	スポーツ賞(個人)
水泳部	男子・女子		スポーツ賞(団体)	〃	2-1	石田 皇翔	〃
〃	2-2	梶村 涼太	スポーツ賞(個人)	柔道部	3 A	三島 菜都子	スポーツ賞(個人)
〃	2-5	森 映太	〃	バスケットボール部 男子			スポーツ賞(団体)
〃	1-4	柳樂 大	〃	剣道部 女子			スポーツ賞(団体)
卓球部	女子		スポーツ賞(団体)				

米子市スポーツ協会

柔道部	3 A	三島 菜都子	スポーツ賞	テニス部	3 C	原 花楓	スポーツ奨励賞
水泳部	2-2	梶村 涼太	スポーツ賞	〃	2-5	山崎 詩子	〃
〃	2-5	森 映太	〃	バドミントン部	3 M	元岡 祐輔	スポーツ奨励賞
〃	1-4	柳樂 大	〃	〃	3 E	桑本 航太郎	〃
ヨット部	1-2	井上 航汰	スポーツ賞	陸上競技部	5 M	幅田 健友	スポーツ奨励賞
卓球部	3 E	常松 世名	スポーツ賞	〃	1-4	小谷 みらい	〃
〃	2-1	石田 皇翔	〃	水泳部	男子4×100mフリーリレー		スポーツ賞
陸上競技部	5 C	林 大飛	スポーツ賞	卓球部	女子団体		スポーツ賞
剣道部	5 E	三浦 真歩	スポーツ奨励賞	剣道部	女子団体		スポーツ奨励賞
〃	1-1	吾郷 真優	〃	野球部(専)	硬式野球		スポーツ奨励賞
柔道部	1-3	山田 楓	スポーツ奨励賞	水泳部	女子4×50mフリーリレー		スポーツ奨励賞
水泳部	4 A	田立 早笑	スポーツ奨励賞	〃	男子4×100mフリーリレー		〃
〃	3 J	西山 颯	〃	〃	男子4×100mメドレーリレー		〃
〃	2-2	金塚 亮英	〃	バスケットボール部	男子		スポーツ奨励賞
〃	1-2	山本 紗雪	〃	バドミントン部	男子団体		スポーツ奨励賞
〃	1-3	門脇 蛍	〃	〃	女子団体		〃
卓球部	5 C	土江 亜依美	スポーツ奨励賞	バレーボール部	男子		スポーツ奨励賞

境港市スポーツ協会表彰

空手道部	2-5	石倉 羽陽	スポーツ奨励賞	少林寺拳法	2-4	田口 慧	スポーツ奨励賞
------	-----	-------	---------	-------	-----	------	---------

伯耆町教育委員会表彰

陸上競技部	5 M	幅田 健友	スポーツ優秀賞	放送部	3 A	葉狩 羽流	芸術文化大賞
-------	-----	-------	---------	-----	-----	-------	--------

湯梨浜町体育協会表彰

バスケットボール部	5 D	山田 真輝		テニス部	2-5	山崎 詩子	
卓球部	3 C	清水 優那					

【放送部】 PFF アワード入賞&高校生のための eiga worldcup 三連覇!

放送部部长 3E 福留莉玖

この度、我々の映画『ちあきの変拍子』が、映画監督の登竜門「PFF アワード 2024」にて、応募総数 692 本中 19 本の入選作に選ばれ、さらに映画ファン賞（ぴあニスト賞）を受賞しました。本大会で入選・入賞した山陰在住者は初です。

私は本作に監督として携わりました。エキストラが沢山必要なシーンや演出にこだわりたいシーンも多くあって苦労しました。撮り直しも何度も行い、部員のみならずたくさん悩み、声を掛け合いながら制作に取り組んだことが、今回の結果に繋がったと思います。これからもチームワークを大切に制作に励んでいきたいです。放送部では毎年9月頃に映画の撮影を行っています。興味のある方、お待ちしております。



PFF アワード懇親会にて

3A 今岡エリカ

私の監督作品『クラッシュ』が、「高校生のための eiga worldcup2024」で3年連続（6回目）となる最優秀作品賞を受賞しました。同時に最優秀撮影賞・最優秀編集賞・最優秀企画賞・優秀音楽賞も受賞し、NYで開催される全米高校映画祭へ出場することになりました。

約2ヶ月の制作期間は、作品を作る難しさとおもしろさを実感する日々でした。個人の力だけでなく、チームの結束と協力によって得られたこの三連覇という結果を誇りに思います。また、制作に携わり、プレッシャーや不安の中でも私を大いにサポートしてくれた部員のみならずへの感謝の気持ちでいっぱいです。部員と共にひとつの作品を作り上げ、それを評価していただいたこの経験を、今後の大きな糧にしていきたいです。



高校生のための eiga worldcup2024 表彰式直後

高専 GCON2024 文部科学大臣賞（最優秀賞）、東京エレクトロン賞 受賞!

生産システム工学専攻2年 矢田ほのか

このような全国規模の大会で評価していただいたこと、誠に光栄に思います。まず、本コンテストに出場するにあたってご協力いただいた高専の学生、地元の陸上競技部の指導者の方々、指導教員の田中博美先生に感謝を申し上げます。本選に出場された他のチームのプレゼンもハイレベルで勉強になりました。ポスターセッションでもアドバイスや革新的な応用例などの意見を企業の方からいただき、貴重な経験だったと感じています。コンテストと聞くと、まだ研究室に配属されていない学生は少し敷居の高いような感じがしますが、このGCONはアイデアベースのものでも評価してもらえるので研究室に配属されていない学生も出ることができると感じています。今回、私たちは自分の身の回りの課題を解決するテーマで出場しました。面白いもので、自分が感じた課題が、誰かの課題や社会の課題であったりすることがあります。自分が感じた課題に向き合い、どうすれば解決できるか、自分たちが勉強している技術を使う場面はないだろうか、ぜひ考えて見て欲しいです。そして、もし面白いアイデアを思いついたらぜひ出場してみてください!



文部科学大臣賞（最優秀賞）



東京エレクトロン賞

物質工学科国際学会 受賞

5C 吉田 早耶

昨年11月、トルコに7日間程渡航しました。

その際、カラデニーズ工科大学で開催された学会に5日間に渡り参加しました。これが初めての海外渡航であり、英語も得意ではなかったため、不安を抱えながらの出発でした。

学会では、様々な研究発表を聞き、多様な視点に触れることができました。3日目には自分のポスター発表があり、約2時間の発表中、途切れることなく多くの人を訪れました。

英語での説明は大変でしたが、質問に必死に答え、伝えようとするうちに、徐々に緊張も和らいでいきました。

学会後のディナーでは、異なる国の大学の方々と交流し、研究だけでなく文化や価値観についても話す機会を得ました。そしてポスター発表で1位を獲得しました。名前を呼ばれた瞬間は信じられず、壇上に立つまでは実感が湧きませんでした。多くの人から祝福や称賛の言葉をいただき、それまで感じていた不安が少しずつ自信へと変わっていくのを実感しました。

この経験を通じて、挑戦することの大切さを学びました。最初は不安だった海外発表でしたが、多くの刺激を受け、大きく成長できたと感じています。



イスタンブール空港にて



学会ポスター会場にて



授賞式にて

「発酵を科学する」 受賞

3C 清水 優那・原 花楓

私達は今回、11月に長岡で開催された長岡技術科学大学主催「発酵を科学する」アイデアコンテストにて、優秀賞を頂きました。

今回のテーマ「日本のおコメにあう、愛すべき、郷土の発酵おかず」をもとにみんな（アレルギー・宗教・ベジガン、年齢層）が朝食から元気になる（味、栄養、インパクト）をワンプレートに込めたメニューを考えました。動物性食品・砂糖不使用で作る料理は旨味が減少してしまいがちです。そこで、大正屋醤油店さんのこだわりの発酵食品を全てのメニューに使用し旨味を最大限引き出しました。

始めは、山陰の食材を使って、彩りを重視した朝御飯を作っていましたが、大正屋醤油店さんへ取材しに行った際、みんなが食べられる朝御飯を作ってはどうかとアドバイスを戴きました。

そのアドバイスと、最初考えていたメニューをもとに、全て見直して、最初から作り直しました。2つの要素を取り入れると、美味しくなかったり、見た目が地味だったりして、苦戦しました。

試行錯誤して、やっと出来上がったご飯だったので、このような賞を戴くことができ嬉しいです。また、賞を戴くポイントとなったアイデアをくださり、大正屋醤油店さんに感謝しています。



表彰式での表彰授与



みんなのおこさまぶれえと

JSEC2024 受賞

2-3 平尾 瑞 姫

私たちの研究では、従来の固体高分子型燃料電池では難しいとされている中高温領域での動作が可能な燃料電池の開発を目標に実験を行っています。今回の研究は2024年の5月から始動し平日の放課後や土曜日、長期休みなどの時間に3人で毎日のように実験を行うことで成果を得ました。3人で実験を進めていく際に意見の衝突も起こりましたが、多くの実験を繰り返し得た結果から考察をしていくうちに話し合いも筋のあるものへとまとまりました。また、先生には研究に対する向き合い方や手順等のアドバイスをいただき、自分自身でも研究を通して、成長していくのを感じました。私が今回の研究の中で特に印象に残った瞬間は、自分で試行錯誤し作製した装置が予想通りに動作した瞬間です。その瞬間はとても感動的で3人で喜びあいました。

今回JSECのファイナリストに残ることが出来たことだけでもとてもうれしかったのですが、その上、JESCでは企業の方から高い評価をいただくことができ、さらに私たちが行ってきた研究への自信を持つことが出来ました。

ISEFに出場するにあたり日本代表として不安を感じる事もありますが、国際的な場に出場させて頂けるということを実感し、私たちの研究を世界に伝えたいと思います。



JSEC2024 最終審査会の表彰式にて

吹奏楽部定期演奏会

音楽のすばらしさ

3E 藤原 大 翔

私たち吹奏楽部は、今回の演奏会において、それぞれが日々の練習の成果を発揮することができました。演奏後の会場に広がる温かい拍手や声援に触れ、改めて音楽のすばらしさとその力強さを実感いたしました。このような体験は、今後の活動への大きな励みとなります。これからも仲間とともに技術と表現力を磨き、成長してまいりたいと考えております。引き続き応援のほどよろしく願いいたします。



定期演奏会の様子

2年ぶりの男声パート復活—挑戦と喜びの定期演奏会

3C 福住 陽 路

今回の定期演奏会は、合唱部は男声パート4人を携えて臨みました。これは実に2年ぶりのことであり、練習では女声パートとのバランスがうまく取れず、苦戦を強いられました。しかし、主旋律とハーモニーの区別について全員が共通認識を持つことを徹底し、何度も合わせるうちに曲全体に抑揚が生まれ、本番で大きな拍手をいただいた時は形容しがたい大きな喜びを感じました。2025年度の定期演奏会ではさらに磨きをかけた歌声をお届けしたいと思います。ご期待ください！



合唱部のステージの様子

国際交流

国際交流支援室長 森田 一弘

昨今、私たちの生活や働く環境は国際化との関わりなくして考えられなくなっています。学生にも国際感覚を養ってもらうためにアメリカ人の Max 先生とマレーシア人の Faiz 先生による英語授業を実施しました。Max 先生はニューヨーク在住で世界各国を訪問して環境問題の改善に取り組んでいます。国連でのスピーチ経験もある著名な環境科学者です。令和6年10月に3年生建築デザインコースにおいて Max 先生による英語授業を実施しました。ニューヨークの建築物や建築デザインをSDGsの観点で考察することや、農業や食物栽培による環境改善などについて講義してもらいました。分かりやすく楽しい講義を学生も興味を持って聴いていました。ロボットや機械による農業自動化と高齢化社会との関係についても話してくれました。マレーシアのパハン大学教師である Faiz 先生には令和6年12月に2年生、4年生に向けて英語での社会科授業を実施してもらいました。移民や植民地という社会的にセンシティブで難しいテーマに関する講義を分かりやすく英語で講義してくれました。学生も国際化に際して大事な問題だと理解できた様子でした。Max 先生、Faiz 先生とも難しい社会的課題について分かりやすく楽しい講義をしていただき、学生の国際化に向けて有意義な学びになったと思います。



米子市ふるさと納税を活用した米子高専への支援について（お願い）

令和6年12月4日より、米子市ふるさと納税メニューに新事業『がいなよなご応援団高等教育機関連携事業（米子工業高等専門学校コース）』が設定され、ふるさと納税による寄附の募集を開始いたしました。

3月までの3ヶ月間で、多くのみなさまにご協力をいただき、感謝申し上げます。

本制度は、本校と米子市が、ふるさと納税を活用して地域の活性化及び魅力の向上に寄与する取組の推進に向けて連携及び協力を行うものです。

本制度により申し込みいただいた“ふるさと納税”を活用し、米子高専の教育研究・地域活動をより一層推進して参ります。

つきましては、ふるさと納税をご検討中の方は、ぜひとも「米子市ふるさと納税>選べる使い道>がいなよなご応援団高等教育機関連携事業（米子工業高等専門学校コース）」を選択いただき、本校へのご支援をお願いいたします。

なお、通常のふるさと納税と同様に、返礼品は届きます。所得税の還付や住民税の控除も同様です。

ただし、現時点では米子市に住民票のある方は対象外となります。

また、米子市以外へお住いのご家族・ご親戚・ご友人等へも広報いただけますと幸いです。

詳細は、以下の米子市ホームページまたは米子高専ホームページからご確認ください。

ぜひ皆様からの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

● がいなよなご応援団高等教育機関連携事業（米子工業高等専門学校コース）



「がいなよなご応援基金」に積み立て、米子工業高等専門学校との連携事業のために活用します。

米子市ふるさと納税について
(米子市ホームページ)



寄付の手続き方法
(米子高専ホームページ)



卒業生は今 vol.34



上本光太 (かみもと こうた)

2013年3月 電気情報工学科卒
2013年4月 KDDIエンジニアリング株式会社入社
KDDI携帯電話サービス au の電波品質改善や、LTE/5G などの新サービス立ち上げ、技術実証に携わる
現在は、新規事業推進部にて、ローカル5G等のネットワークシステムの提案、プロジェクトマネジメントに携わる

■ KDDI エンジニアリング様はどんな会社でしょうか？

KDDI エンジニアリングは、KDDI の通信インフラ（モバイル、固定回線等）を建設から運用・保守までワンストップで担っています。

また、通信インフラの建設、運用・保守で培った豊富な経験を活かし、さまざまな社会課題の解決に貢献し続けるため、新規事業を展開しています。

5G、IoT、AI、ビッグデータが世の中を変革する時代、2030 ビジョン「『つながる安心』をカタチにする」の実現に向け、全社が一丸となり取り組んでいます。

■ 現在はどんなお仕事をされていますか？

新規事業推進部では、ローカル5G など最新のネットワーク技術を活用したソリューション提供によるお客さまの課題解決や、太陽光発電所や蓄電池の建設を通じたカーボンニュートラルの実現をサポートしています。私は、お客さまの抱える現状のネットワークシステムやアプリケーションの課題に寄り添い、最適なローカル5G システムを検討、提案する活動を行っています。提案を承諾いただいた後は、当社の建設、運用保守の各部門と連携しながら、システム導入までをサポートします。また、新たなシステム導入だけでなく、アプリケーション含めたお客さまのネットワークシステム全体の最適化や機能向上を目指したインテグレーションも対応しています。

■ 仕事について（仕事のやりがいは？）

私が仕事のやりがいを感じる時は、「自身の成長を実感」したときです。ローカル5Gをはじめ、あらゆるお客さまのご要望や課題の解決には、専門性の高い技術力が求められます。それを実現するために、自身に関連技術を調査・学習し、実際に機器を操作して、試行を繰り返して、技術力を高めていきます。これまで知らなかった技術について、理解が進んだり、その技術力がお客さまの課題解決に貢献出来たり、社内で頼られるようになったとき、自身の成長を実感し、そのサイクルを回していくことが、活力につながっています。

また、自身の技術力だけでなく、社内メンバーからの協力も重要です。システムの導入においては、様々な課題が発生します。関連部門や同僚と協力し、各自が持つスキルを活かし、お互いに助け合いながら仕事を進めています。一つ一つの課題を解決するたびに一体感が生まれ、大きなやりがいを感じます。

■ 後輩たちへのアドバイスをお願いします。

学生時代の私は、どちらかと言うと、専門科目に対して関心の高い人間ではありませんでした。卒業研究の過程の中で、「これってどういうことなんだろう？」、「なぜこうなるんだろう？」、「こうしたらどうなる？」と疑問が湧き、技術の調査をしたり、実際に試行を繰り返したり、探求していくことで、楽しさや面白さを実感するようになりました。仕事においても同じだと思っており、些細なことでも良いので、「疑問」を持ち、「探求」した先に、自身が夢中になれるものがあると思います。



検証の様子（左から1番目が上本）



検証の様子（右から2番目が上本）

※記事において、学科等の名称をアルファベットで表記している箇所があります。

M…機械工学科(機械システムコース)、E…電気情報工学科(電気電子コース)、D…電子制御工学科、J…情報システムコース、C…物質工学科(化学・バイオコース)、A…建築学科(建築デザインコース)、G…教養教育部門、S…専攻科
例えば、「2-1(M)」は2年1組機械システムコースの学生を表しています。

発行：米子高専広報室 〒683-8502 鳥取県米子市彦名町4448 TEL: 0859-24-5000 FAX: 0859-24-5009
ホームページ：https://www.yonago-k.ac.jp/ PDF印刷：勝美印刷株式会社

図書館 リベラルアーツだより

ISSN 1344 - 5634

米子高専図書館報
第122号令和7(2025)年3月 発行
米子工業高等専門学校図書館

2024年「ブックハンティング」を開催しました！

2024年6月21日と7月16日の2日間、今井書店錦町店にて「ブックハンティング」を開催しました。このイベントでは、多くの図書委員が参加し、図書館に新たに入荷する本を選定しました。図書委員それぞれが自信を持っておすすめする本や、話題の本屋大賞受賞作品、さらにノミネート作品など、多彩なラインナップが揃いました。

参加した図書委員達でさまざまなジャンルの本を厳選。小説やエッセイ、ビジネス書まで、幅広い世代の皆さまに楽しんでいただけるようなセクションとなっています。普段は手に取らないジャンルの本や、新たな発見につながる一冊にも出会えたら幸いです。

私は、図書館は本を通じて新しい世界や知識に触れる特別な場所だと考えています。この機会にぜひ図書館へ足を運び、図書委員たちが選んだ素敵な本たちと出会ってみてください。新たなお気に入りの本や感動が待っているかもしれません。

皆さまのご来館を心よりお待ちしております。

(図書委員長 4M 岩坂 匠人)

2024年「ブックハンティング」選書リスト

選書（6月21日分）

No.	タイトル	著者	請求記号	資料ID
1	天久鷹央の推理カルテ スフィアの死天使	知念実希人	913.6 Chi	24150006
2	天久鷹央の推理カルテ ファントムの病棟	知念実希人	913.6 Chi	24150007
3	天久鷹央の推理カルテ 幻影の手術室	知念実希人	913.6 Chi	24150008
4	天久鷹央の推理カルテ 密室のパラノイア	知念実希人	913.6 Chi	24150009
5	天久鷹央の推理カルテ 悲恋のシンドローム	知念実希人	913.6 Chi	24150010
6	自由研究には向かない殺人	ホリー・ジャクソン	933.7 Jac	24150011
7	プリンセス・トヨトミ	万城目学	913.6 Mak	24150012
8	葉桜の季節に君を想うということ	歌野晶午	913.6 Uta	24150013
9	インフルエンズ	近藤史恵	913.6 Kon	24150014
10	少女不十分	西尾維新	913.6 Nis	24150015
11	空への助走 福蜂工業高校運動部	壁井ユカコ	913.6 Kab	24150016
12	大正陰陽師 屍鬼の少年と百年の復讐	三萩せんや	913.6 Mih	24150017

2024年「ブックハンティング」選書リスト

No.	タイトル	著者	請求記号	資料ID
13	かなりや異類婚姻譚 蛇神さまの花嫁御寮	夕鷺かのう	913.6 Yuu	24150018
14	1冊ですべて身につく HTML & CSS と Web デザイン 入門講座 第2版	Mana	007.6 Iss a	24150019
15	作って学べる Unity 本格入門 Unity2023 対応版	賀好昭仁	798.5 Tsu	24150020
16	宙わたる教室	伊与原新	913.6 Iyo	24150021
17	母という呪縛 娘という牢獄	齊藤 彩	368.6 Hah	24150022
18	変な絵	雨穴	913.6 Uke 3	24150023
19	星を編む	凧良ゆう	913.6 Nag	24150024
20	むかしむかしあるところに、 死体があってもめでたしめでたし	青柳碧人	913.6 Aoy	24150025
21	成瀬は信じた道をいく	宮島未奈	913.6 Miy 2	24150026
22	君たちはどう生きるか	吉野源三郎	159.7 Kim a	24150027
23	水車小屋のネネ	津村記久子	913.6 Tsu	24150028
24	14歳の世渡り術 私の職場は サバンナです！	太田ゆか	482.4 Wat	24150029
25	優等生サバイバル 青春を生き抜く13の法則	ファン・ヨンミ	929.1 Hwa	24150030
26	シャーロック・ホームズの凱旋	森見登美彦	913.6 Mor	24150031
27	レーエンデ国物語	多崎 礼	913.6 Tas 1	24150032
28	袴田事件を裁いた男	尾形誠規	326.2 Hak	24150033
29	スピノザの診療室	夏川草介	913.6 Nat	24150034
30	死んだ山田と教室	金子玲介	913.6 Kan	24150035
31	変な家2 11の間取り図	雨穴	913.6 Uke 2	24150036
32	存在のすべてを	塩田武士	913.6 Shi	24150037
33	ぎんなみ商店街の事件簿 Brother 編	井上真偽	913.6 Ino Bro	24150038
34	ぎんなみ商店街の事件簿 Sister 編	井上真偽	913.6 Ino Sis	24150039
35	君が手にするはずだった黄金について	小川 哲	913.6 Oga	24150040
36	クスノキの女神	東野圭吾	913.6 Hig	24150041
37	サクラサク、サクラチル	辻堂ゆめ	913.6 Tsu	24150042
38	バッタを倒すぜ アフリカで	前野ウルド浩太郎	615.8 Bat	24150043

選書（7月16日分）

No.	タイトル	著者	請求記号	資料ID
1	天久鷹央の推理 神秘のセラピスト	知念実希人	913.6 Chi	24150044
2	天久鷹央の推理 甦る殺人者	知念実希人	913.6 Chi	24150045
3	天久鷹央の推理 火焰の凶器	知念実希人	913.6 Chi	24150046

2024年「ブックハンティング」選書リスト

No.	タイトル	著者	請求記号	資料ID
4	天久鷹央の推理 神話の密室	知念実希人	913.6 Chi	24150047
5	天久鷹央の推理 魔弾の射手	知念実希人	913.6 Chi	24150048
6	天久鷹央の推理 久遠の檻	知念実希人	913.6 Chi	24150049
7	天久鷹央の推理 羅針盤の殺意	知念実希人	913.6 Chi	24150050
8	天久鷹央の推理 生命の略奪者	知念実希人	913.6 Chi	24150051
9	天久鷹央の推理 吸血鬼の原罪	知念実希人	913.6 Chi	24150052
10	天久鷹央の推理 絶対零度のテロル	知念実希人	913.6 Chi	24150053
11	人間標本	湊かなえ	913.6 Min	24150054
12	図解 仕事のミスが絶対なくなる頭の使い方	宇都出雅巳	336 Zuk	24150055
13	きみのお金は誰のため	田内 学	330 Kim	24150056
14	あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。Another	汐見夏衛	913.6 Shi	24150057
15	「おとなしい人」の完全成功マニュアル	西 剛志	141.9 Oto	24150058
16	三日間の幸福	三秋 隼	913.6 Mia	24150059
17	すごすぎる将棋の世界	高橋茂雄	796 Sug	24150060
18	どこの家にも怖いものはいる	三津田信三	913.6 Mit	24150061
19	ユア・フォルマ	菊石まれほ	913.6 Kik	24150062
20	時々ボソッとロシア語でデレる隣のアーリャさん	燦々SUN	913.6 San	24150063
21	親ガチャの哲学	戸谷洋志	113.2 Oya	24150064
22	近畿地方のある場所について	背筋	913.6 Ses	24150065
23	日南 X	松本 薫	913.6 Mat	24150066
24	デイトレード	オリバー・ベレス グレッグ・カプラ	338.1 Day	24150067
25	運動脳	アンデシュ・ハンセン	491.3 Unn	24150068
26	47 都道府県 女ひとりで行ってみよう	益田ミリ	291 Yon	24150069
27	財政・金融政策の転換点	飯田泰之	332.1 Zai	24150070
28	出版禁止 ろろるの村滞在記	長江俊和	913.6 Nag	24150071
29	大学4年間の金融学が10時間でざっと学べる	植田和男	338 Dai	24150072
30	桐島、部活やめるってよ	朝井リョウ	913.6 Asa	24150073
31	ありえない仕事術	上出遼平	159.4 Ari	24150074
32	ビジネスマナーの解剖図鑑 第2版	北條久美子	336.4 Bus	24150075
33	魔女の原罪	五十嵐律人	913.6 Iga	24150076
34	源氏物語を読んでみよう	中永廣樹	913.3 Nak a	24150077

2024年「ブックハンティング」選書の紹介

5M 佐々木 宗也

『自由研究には向かない殺人』（ホリー・ジャクソン）

「自由研究には向かない殺人」は、女子高生のピップが自由研究のテーマとして、5年前の少女失踪事件を調査するミステリー小説となっています。事件の容疑者とされている少年と親交のあったピップは、少年の弟ラヴィと手を組み、次々と新事実を発見していきます。しかし、真相に近づくにつれてピップは不可解なことに巻き込まれてしまい…

物語は緊張感あふれる展開と衝撃的な結末が魅力で、読者を引き込むこと間違いなしです。ピップの鋭い洞察力とそこから繰り出される予想外の展開には目が離せません。ミステリーファンの方はぜひ読んでみてください！

4M 岩坂 匠人

『成瀬は天下を取りに行く』（宮島未奈）

滋賀県大津市に住む少し変わった中学2年生の成瀬あかりが、幼馴染の島崎みゆきと一緒に、地方のローカル番組に出たり、漫才をしたりと色んなことをして徐々に有名になっていくというお話です。

この小説は今の日本を舞台にしているので物語に入り込みやすく、成瀬の一挙一動には、「こんな行動に意味があるのだろうか」とか「これをやってみたいけど成功する根拠もない」とか、ネガティブな考えが吹き飛ばす1冊となっています。

個性的な1冊を探している人に読んで欲しい、おすすめの作品です。

3C 福住 陽路

『近畿地方のある場所』（背筋）

この本の著者である背筋さんはオカルト雑誌のライターで、編集者である小沢くんとともに「近畿地方のある場所」に関する怪異を調査していましたが、その途中で小沢くんが失踪してしまうという事件が発生しました。この本に収録されている文章は全て「ある場所」について背筋さんと小沢くんがさまざまな媒体から集めたものとなっています。この本を読んで「ある場所」について心当たりや新たな情報があるという方はぜひ背筋さんに連絡していただき、小沢くんの捜索にご協力いただけると幸いです。そして、あなたも山へ行きませんか？

2年2組 豊田 彩陽

『少女不十分』（西尾維新）

代表作、物語シリーズの作者、西尾維新先生の作品。本当の話なのか、フィクションなのか、そう思わせる表現力に脱帽。西尾維新先生の本はいいぞ（ ´ ▽ ` ）bグッ!

『変な絵』（雨穴）

変な家を読んでいなくても楽しめます。とにかくストーリーの作りこみがすごく、え！？そゆこと！？（°Д°）と声を大にして言うてしまうこと間違いなし。ミステリー作品読んでみようかな…と思案するあなたに激推しします。

「天久鷹央シリーズ」（知念実希人）

ジャンルは医療ミステリー。現在（2025年1月）アニメが放送され始めたので、そちらから見るのもアリ。医療知識がなくとも楽しめる作品です。いや、むしろ逆に医療知識があると犯人を予想できて探偵気分を味わえるかも…！？私は小説の表紙が大大大大好きすぎて読み始めました。是非、ご覧ください。

鳥取県立図書館主催『図書館へ行こう！キャンペーン2024』参加報告

このイベントは、「図書館の来館者がコロナ禍により減少し、図書館の楽しみ方や利便性を、改めて“みんな”楽しみながら体験してもらえる機会が必要である。そこで、図書館利用促進キャンペーンを県内公立図書館、大学図書館・高等専門学校図書館、鳥取県男女共同参画センター情報ライブラリー、鳥取県立人権ひろば21“ふらっと”人権ライブラリーと協働で実施する。」(『図書館へ行こう！キャンペーン2024』実施要項より。)という趣旨のもと、主催である鳥取県立図書館を含めた県内32の図書館で実施したものです。

開催期間は令和6年10月1日(火)から12月1日(日)までの3カ月間で、米子高専図書館も参加しました。本イベントの参加方法は、「配布されたチラシを持って近隣の図書館へ行き、体験メニューに挑戦しスタンプをもらい、スタンプ数に応じた賞品を手に入れることができる。」というものです。なお、実施に当たってはTeams等を使用して学生や教職員に周知しました。

「もっと学生たちに色々な本に出会ってほしい・高専以外の図書館の蔵書も利用することができるのだと知ってほしい」という思いで参加したのですが、残念ながら学生の参加・応募者はありませんでした。

この結果を踏まえて、「もっと図書館に興味を持ってもらうには、どのようなことをしていけばいいのか。」「学生を含めた利用者に、魅力的だと思ってもらうために何が必要か。」といったことを、主たる利用者である学生たちの目線で考えなければならないと改めて感じました。そのためにも、まずは学生図書委員会と連携を取り、学生の要望を集約することができる仕組みを整えていく必要があると思います。